

都市再生委員会（第4回）資料

「長崎市中央部・臨海地域」
都市・居住環境整備基本計画
(検討案)

〈 参 考 資 料 〉

重点地域のうち、観光・生活等の中心として特に一体的にかつ総合的に都市の再生を進めるべき重点的なプロジェクトのイメージを示すものである。

1) プロジェクトのイメージ図【今回追加】

- ① 平和都市の魅力を磨き、世界に平和を発信する
- ② 世界遺産候補など、多様な歴史・文化等の資源を磨く
- ③ 長崎の大景観を保全・形成する
- ④ コンベンション機能等、官民一体となった都市機能の強化と新たな需要を創出する
- ⑤ 環境に配慮した都市・交通機能を強化する
- ⑥ 道路・公共交通・歩行者動線等のネットワーク整備を充実・強化する
- ⑦ さるくまちとしての機能を充実・強化する
- ⑧ 新幹線と国際・離島航路の接続等により広域交通機能の魅力を強化する

2) 施策一覧表【前回提示したものを修正】

3) 施策位置図【前回提示したものを修正】

① 平和都市の魅力を磨き、世界に平和を発信する

【プロジェクトのイメージ】

- ・長崎平和宣言の実施(8月9日)
- ・青少年平和交流事業
- ・長崎平和大学(県内留学生を対象とした戦争体験講話、戦争遺構巡り)
- ・被爆体験の記憶媒体への保存事業
- ・平和公園の整備(エレベータの設置、案内表示の充実)
- ・原爆被災碑銘板の設置
- ・2020 年夏季五輪の誘致の可能性の検討



平和公園の整備(エレベータ
の設置、案内表示の充実)



路面電車の運行ルートの検討【プロジェクト⑥】
(松山方面から松が枝方面への直行運行)

②世界遺産候補など、多様な歴史・文化等の資源の魅力を磨く

【プロジェクトのイメージ】

- ・「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録推進
- ・「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録推進
- ・出島和蘭商館跡復元整備の推進
- ・唐人屋敷顕在化事業
- ・世界遺産センターの設置
- ・外国船入港時のおもてなし(中国人観光客の浜んまちアーケードツアー)
- ・工場景観などの見学ツアーの検討

世界遺産センターの事例



〔和歌山県世界遺産センター〕「展示&交流空間“Kii Spirit”」
世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』を知る・学ぶ・感じる展示空間。
紀州材を使い、「高野・熊野」の自然観を表現した空間設計。

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」候補
(大浦天主堂、旧羅典神学校、旧大司教館、
旧伝道師学校跡、開国後のキリスト教信仰と
布教の拠点、日本二十六聖人殉教地)
「九州・山口の近代化産業遺産群」候補
(旧グラバー住宅、小菅修船場跡)



国史跡「出島和蘭商館跡」
短中期復元整備計画完成予想図

電線類の地中化(玉江橋付近)



木型工場(現三菱史料館)

工場景観などの見学ツアーの検討

五島列島(キリスト教群)

高島・端島(近代化産業遺産群)

上海



日本二十六聖人殉教地(キリスト教群)

外国船入港時のおもてなし(中国人観光客の浜んまちアーケードツアー)



大浦天主堂等(キリスト教群)



グラバー邸(近代化産業遺産群)



小菅修船場跡(近代化産業遺産群)

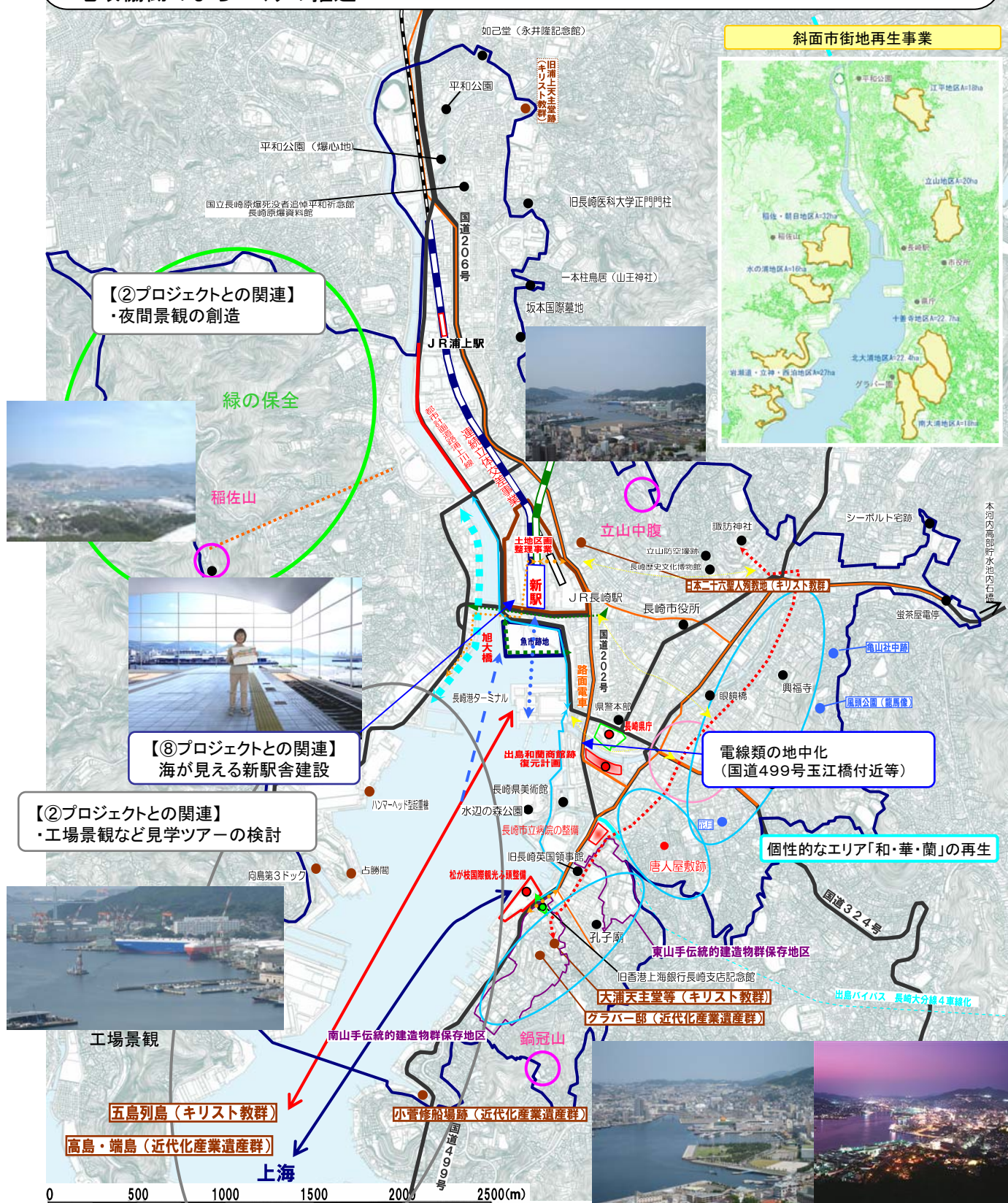
本河内高部野水池内石橋

0 500 1000 1500 2000 2500(m)

③ 長崎の大景観を保全・形成する

【プロジェクトのイメージ】

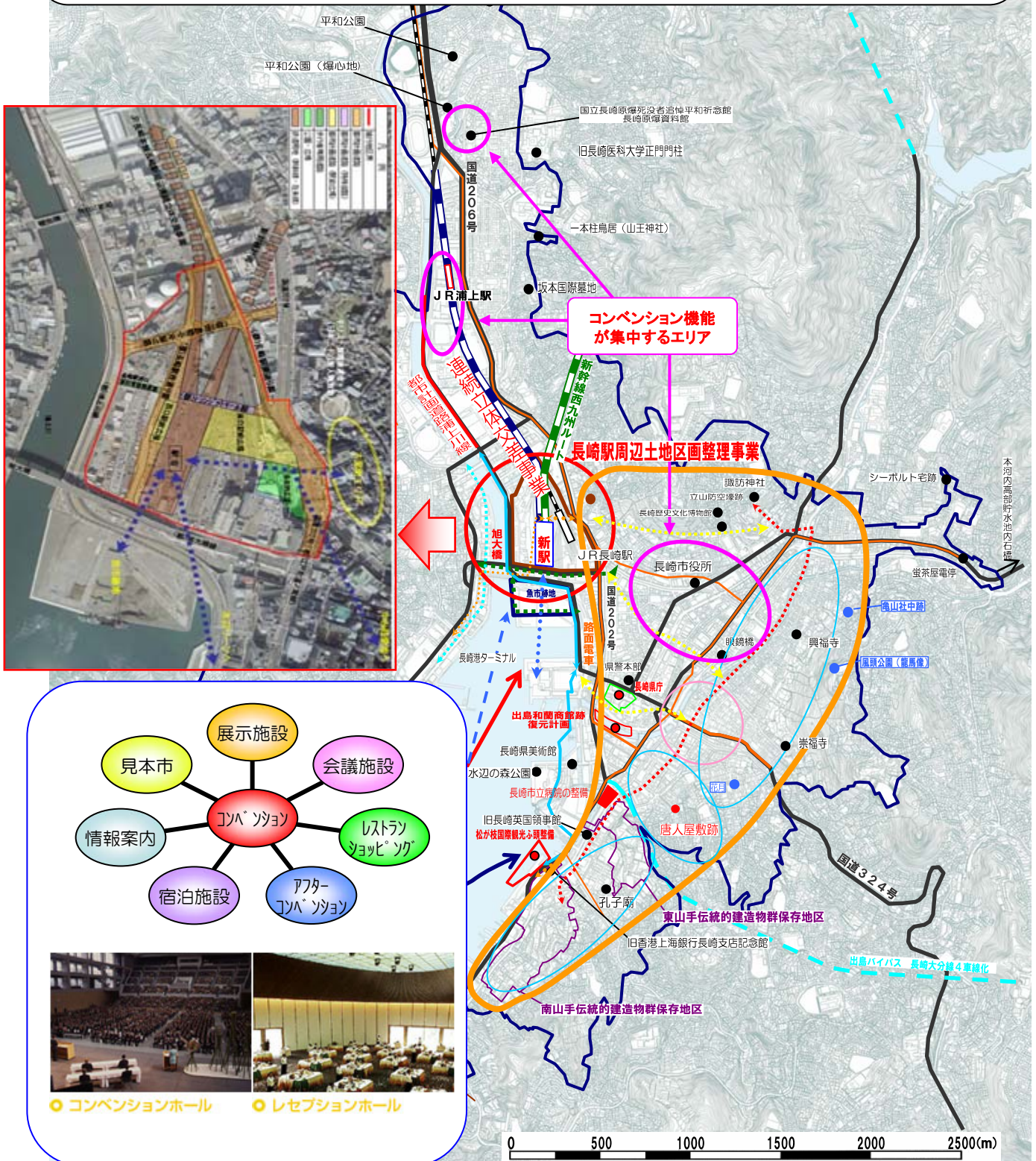
- ・都市景観条例に基づく景観保全の推進
- ・景観計画による誘導(建築物等の色彩、意匠、高さ規制等)
- ・電線無柱化の推進
- ・電線類の地中化(国道499号玉江橋付近等)
- ・伝統的建造物群保存地区、まちなか居住の推進
- ・地域協働のまちづくりの推進



④ コンベンション機能等、官民一体となった都市機能の強化
と新たな需要を創出する

【プロジェクトのイメージ】

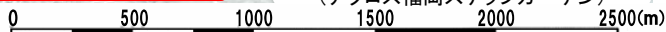
- ・長崎駅周辺土地区画整理事業
- ・ＪＲ長崎本線連続立体交差事業
- ・多機能型コンベンション施設の整備
- ・国際コンベンション対応型ホテルへの転換と施設のグレードアップ
- ・老朽ビルの再開発、低未利用地（公有地・民間地）での開発の検討
- ・都市再生緊急整備地域の指定・制度の活用



⑤ 環境に配慮した都市・交通機能を強化する

【プロジェクトのイメージ】

- ・地域単位でのエネルギー効率を高めるための施設整備
長崎駅周辺土地区画整理事業にて導入を検討
- ・公共施設の新エネルギー導入促進
- ・民間での太陽光発電等の導入促進
- ・電車軌道緑化
- ・屋上緑化
- ・パーク&ライドの検討



⑥ 道路・公共交通・歩行者動線等のネットワーク整備を充実・強化する

【プロジェクトのイメージ】

〈道 路〉

- ・浦上川の東西の連携強化

〈公共交通〉

- ・都心部循環バス「らんらん」の運行ルートの見直し
- ・路面電車の延伸や運行ルートの検討

〈歩行者動線〉

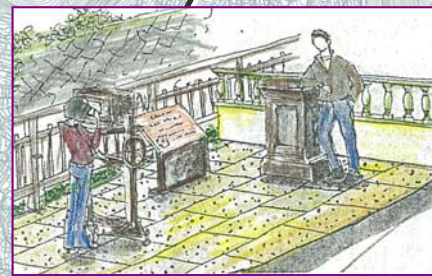
- ・歩行空間の魅力づくりネットワークの充実・整備
- ・浦上川線沿いの水辺のプロムナードの延長整備(旧魚市跡地と五島町方面への連結)
- ・浦上川右岸における水辺のプロムナード整備の検討
- ・松が枝から南山手への導線確保(松が枝暫定歩道橋撤去)



⑦ さるくまちとしての機能を充実・強化する

【プロジェクトのイメージ】

- ・長崎さるく観光の推進
- ・長崎歴史の道整備【再掲】
- ・(仮称)ナガサキインデックス#21の設置
- ・幕末ゆかりの地モニュメントの設置
- ・長崎奉行所・龍馬伝館の設置
- ・唐人屋敷顕在化事業【再掲】
- ・地域協働まちづくりの推進
- ・案内表示・休憩場所の整備



▲幕末ゆかりの地モニュメント設置のイメージ



個性的なエリア「和・華・蘭」の再生

寺町通り

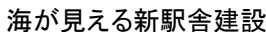


唐人屋敷顕在化事業



上海

⑧



浦上川東西連携の強化

【プロジェクト⑦関連】

歩行者デッキ

1案

3案

長崎港ターミナル

離島航路

- ①案 魚市跡地からジェットフォイルを発着させる
- ②案 長崎港ターミナルから新長崎駅に直結する動く歩道設置
- ③案 シャトルバス等による所要時間の短縮



松が枝から南山手

松が枝方面への
路面電車の延伸
検討、平和公園
直行便運行検討

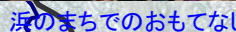
二つの世界遺産

大浦天主堂

Q



- ・長崎駅周辺土地地区画整理事業
- ・JR長崎本線連続立体交差事業
- ・景観や眺望に配慮した新駅舎の整備
- ・九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の整備
- ・景観や眺望に配慮した新長崎駅舎建設と歩行者デッキ整備
- ・新長崎駅と離島航路を直結する新たな機能の導入



個性的なエリア「和・華・蘭」の再生

- ・松が枝国際観光船ふ頭の整備
- ・路面電車の延伸や運行ルートの検討

【再掲プロジェクト⑥】

松が枝から南山手への導線確保
(松が枝暫定歩道橋撤去)【再掲 プロジェクト②】

【参考資料】 都市再生 施策一覧表

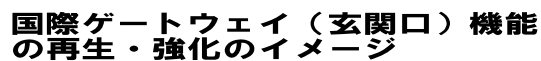
整備方針	主な実施施策 整理番号 1～	主な検討施策 整理番号 51～
整備方針① P17 平和都市の魅力を磨き、 世界に平和を発信する	1 長崎平和宣言の実施(8月9日)、2 原爆被災碑銘板の設置 3 青少年平和交流事業 4 長崎平和大学(県内留学生対象の戦争体験講和、戦争遺構巡り) 5NPO等による情報発信	<u>91 平和会館リニューアルの検討(修学旅行生への案内、休憩場所の整備等)</u> <u>92 2020年夏季五輪の誘致の可能性の検討</u> 93 被爆体験の記憶媒体への保存事業 <u>94 95 平和公園の整備(エレベータ設置、歩道整備、案内表示の充実)</u>
整備方針② P18 世界遺産候補など、 多様な歴史・文化等の資源を磨く	7 長崎さるく観光の推進、8 長崎歴史の道整備の推進 <u>9(仮称)ナガサキインデックス#21の設置、33 長崎奉行所、龍馬伝館</u> 10 出島和蘭商館跡復元整備の推進 11「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録推進 12「九州・山口の近代産業化遺産群」の世界遺産登録推進 13 唐人屋敷顕在化事業、14 斜面市街地再生事業 15 和華蘭ゾーン魅力アップ事業 16 外国船入港時のおもてなし(中国人観光客の浜んまちアーケードツアー) 17 <u>中心商業地での朝市・夜市の実施</u>	51 夜間景観の創造(夜間照明・水際のライトアップ)(浦上川右岸側) <u>90 世界遺産センターの設置</u> 52 二十六聖人殉教地の整備、 53 景観計画による誘導(建築物等の色彩、意匠、高さ規制等) 54 松が枝暫定歩道橋撤去(旧香港上海銀行長崎支店記念館前) <u>55 地域の特性を活かした街並み景観形成の推進</u> <u>56商店街の魅力を高めるエリアマネジメントの推進</u> 57 中国人をはじめとした外国人観光客に対する消費拡大策の検討 58 工場景観などの見学ツアーの検討 59 医療観光パッケージツアーの検討 老人介護サービス施設見学ツアーの検討
整備方針③ P19 長崎の大景観を保全・形成する	19 ポイ捨て・喫煙禁止地区の指定実施、 <u>36 都市景観条例に基づく景観保全の推進</u> <u>6 伝統的建造物群保存地区</u> 14 斜面市街地再生事業【再掲】 <u>37 地域協働のまちづくりの推進</u>	53 景観計画による誘導(建築物等の色彩、意匠、高さ規制等)【再掲】 60 電線類の地中化(国道499号玉江橋付近等) <u>101 電線無柱化の推進</u> <u>102 まちなか居住の推進</u>
整備方針④ P20 コンベンション機能等、 官民一体となった都市機能の強化と 新たな需要を創出する	23 長崎駅周辺土地区画整理事業 24JR長崎本線連続立体交差事業 25 インセンティブなどのMICEの推進 18 新長崎市立病院建設計画 14 斜面市街地再生事業【再掲】 <u>34 まちなか再生事業</u>	64 長崎駅土地区画整理事業周辺地区の整備 65JR長崎本線連続立体交差による鉄道高架下の活用 66 総合インフォメーションセンター整備(観光・交通・物産等) 67 多機能コンベンション施設の整備 <u>68 国際コンベンション対応型ホテルへの転換と施設のグレードアップ</u> 69 レセプション会場、70 給食提供システムの構築 72 公有地を活用した拠点整備の検討(丸尾地区等) 73 老朽ビルの再開発、低未利用地(公有地・民間地)での開発の検討 74コールセンター等の企業誘致、75 新県庁舎建設計画 <u>98 都市再生緊急整備地域の指定・制度の活用</u> 76 県庁舎・県警跡地活用計画(別途、県庁舎跡地活用懇話会で検討中)
整備方針⑤ P21 環境に配慮した都市・交通機能を強化する	20 民間への太陽光発電等の導入促進 21 電車軌道緑化(ヒートアイランド対策) 22 屋上緑化(ヒートアイランド対策) 39 公共施設への新エネルギー導入促進(松が枝国際観光船ふ頭ターミナル)	61 地域単位でのエネルギー効率を高めるための施設整備(長崎駅周辺)、 62 パーク&ライドの検討、63 電気自動車の導入検討
整備方針⑥ P22 道路・公共交通・歩行者動線等の ネットワーク整備を充実・強化する	26 都市計画道路浦上川線(交通渋滞の解消・水辺の遊歩道の整備) 24JR長崎本線連続立体交差事業(交通渋滞の解消)【再掲】 27 新長崎駅部へのトランジットモール導入 28 低床電車・低床バスの導入促進 <u>35 中央橋架替(歩道橋撤去・交差点改良)</u>	77 浦上川の東西の連携強化(旭大橋の低床化・旭大橋線の東進) 78 浦上川線沿いの水辺のプロムナードの延長整備(旧魚市跡地と五島町方面への連結) 79浦上川右岸における水辺のプロムナード整備の検討 54 松が枝から南山手への導線確保(松が枝暫定歩道橋撤去)【再掲】 <u>96 元船～浜町間の導線強化</u> 80 電停のバリアフリー化、81 バスターミナルの機能強化・充実の検討 89 都心部循環バス「らんらん」の運行ルートの見直し検討 82 松が枝方面への路面電車の延伸、83 稲佐方面への路面電車の延伸検討 62 パーク&ライドの検討【再掲】、 <u>100 稲佐山ロープウェイへの導線確保</u> <u>103 放射環状型道路網の形成、104 歩行空間の魅力づくりネットワークの充実・整備</u>
整備方針⑦ P23 さるくまちとしての機能を充実・強化する	7 長崎さるく観光の推進【再掲】、8 長崎歴史の道整備 【再掲】 <u>9(仮称)ナガサキインデックス#21の設置、32 幕末ゆかりの地モニュメントの設置</u> <u>38 長崎奉行所・龍馬伝館の設置、13 唐人屋敷顕在化事業【再掲】</u> <u>37 地域協働まちづくりの推進</u>	84 案内表示・休憩場所の整備
整備方針⑧ P24 新幹線と国際・離島航路の接続による 広域交通機能の魅力を向上する	29 松が枝国際観光ふ頭の整備 23 長崎駅周辺土地区画整理事業【再掲】 24JR長崎本線連続立体交差事業【再掲】 30 九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の整備 31 九州横断自動車道長崎大分線(長崎～長崎多良見)の4車線化	85景観や眺望に配慮した新長崎駅舎建設と歩行者デッキ整備 86 新長崎駅と離島航路を直結する新たな機能の導入 82 路面電車の延伸や運行ルートの検討【再掲】 87 フライ&クルーズ・レール&クルーズの推進、 88 長崎を起点としたツアー企画等ソフト施策の推進

「長崎市中心部・臨海地域」都市・居住環境整備基本計画(素案)

【参考図】

都市再生の施策位置図

- 実施施策
 検討施策（アイデア含む）



斜面市街地再生事業

